

ながたりょういち
聖マリアンナ医科大学卒業。医学博士（鹿児島大学大学院・密教学修士（高野山大学大学院）。1991年に新日本科学代表取締役社長に就任。2004年に年金福祉事業団からグリーンピア指宿跡地を取得。06年メディボリス医学研究財団（メディボリス国際陽子線治療センター）を設立し、理事長に就任。

永田 良一 氏

株式会社新日本科学 代表取締役会長兼社長
一般社団法人 メディボリス医学研究所 理事長



対談企画

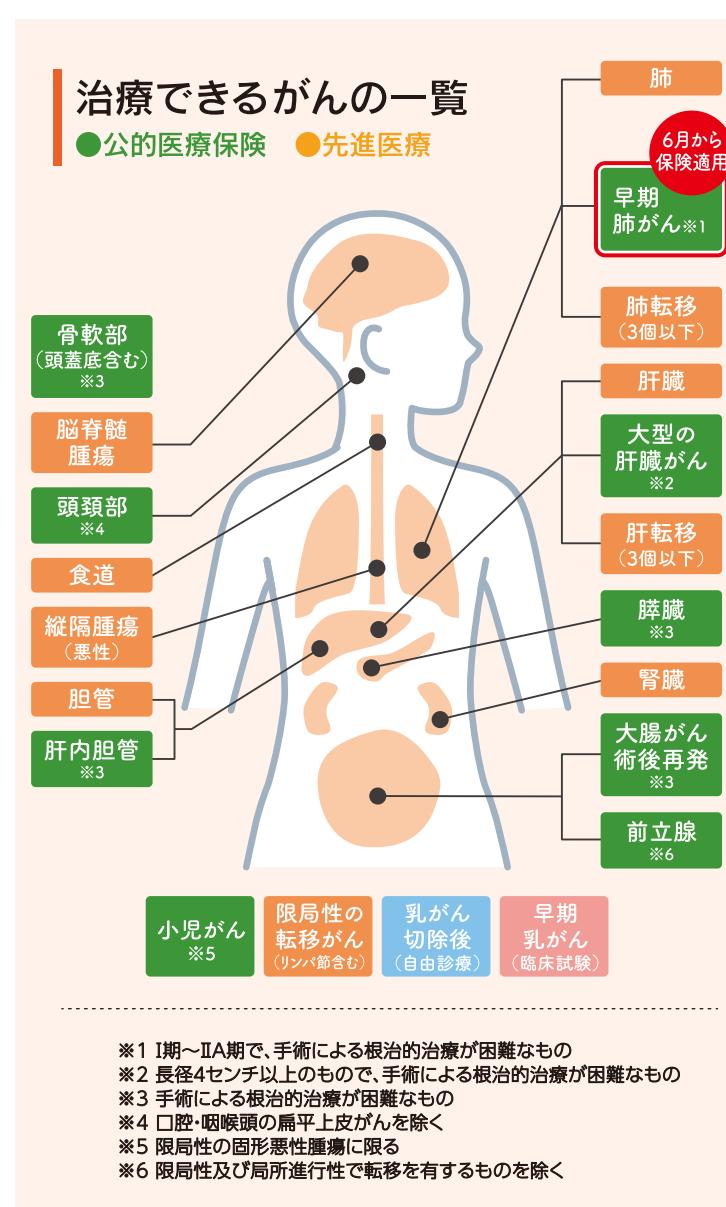
垣添 忠生 氏

公益財団法人 日本対がん協会 会長

かきぞえ・ただお 1967年東京大学医学部医学科卒業。国立がんセンターで中央病院長・総長などを歴任し、現在は日本対がん協会会長として全がんの対策に尽力する。法に基づくがん医療の展開を訴え、「がん対策基本法」の策定にも力を注いだ。自身ががん患者・がん患者遺族となつた経験を持ちグリーフケアやがんサバイバー支援のための取り組みも精力的に行っている。



早期肺がん陽子線治療 保険適用拡大6月から



*1 I期～IIA期で、手術による根治的治療が困難なもの
*2 長径4センチ以上のもので、手術による根治的治療が困難なもの
*3 手術による根治的治療が困難なもの
*4 口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く
*5 限局性の固形悪性腫瘍に限る
*6 限局性及び局所進行性で転移を有するものを除く

リゾート地で体と心に優しく
広がる選択肢 気軽に相談して

メディボリス国際陽子線治療センター
センター長 萩野 尚

メディボリス国際陽子線治療センターは世界で唯一のリゾート滞在型陽子線治療施設です。指宿の温泉や豊かな自然環境で体と心に優しい治療を提供します。2011年の治療開始以来、6400件以上の治療実績があり、2013年には患者の安全性や医療の質を厳しく評価する国際病院評価機構の認証を陽子線治療施設として世界で初めて取得しました。

がん治療にはさまざまな方法があるため、複数の医師の意見を聞いた上で患者自らが選択することが望ましいと考えます。当センターまで来られなくても、ウェブ会議システム「Zoom(ズーム)」を利用して相談することもできます。まずは、お気軽にご相談ください。

【同センター】
0120-804-881



垣添氏 日本では、一生のうちに2人に1人が何らかのがんになるといわれています。年間100万人を超す人ががんになり、2022年には38万人以上ががんで亡くなっています。私たちがんと一緒に生きています。

一方、がんはむやみに恐れる病気ではありません。早期に発見できれば、短期間で治療でき、すぐに社会復帰できます。そこで重要なのが検診です。国が推奨するがん検診として子宮頸がんと乳がん、大腸がん、胃がん、肺がんの5つがあります。ただこれらのがん検診受診率は3割程度にとどまっています。健康に自信があつて必要性を感じないからかもしれません

あります。ただこれらのがん検診を受けるのは当然の権利です。命に関わることですからね。選択をするためにもセカンドオピニオン

2人に1人が罹患 早期発見・治療が鍵

が見つかりましたが、「早期発見・早期治療」できたおかげで、今も健



康に暮らしています。がんは予防もできます。がんは遺伝子の異常によって発生し、進展する細胞レベルの病気です。このため、生活習慣や生活環境が関係します。中でも重要なのが喫煙をしないこととワクチンを接種することです。喫煙は肺がんのリスクを高めます。B型肝炎によるがんや子宮頸がんの予防にはワクチン接種も有効です。とにかく「予防と検診」が、日本人をがんから守るために大事です。

毎年がん検診を受けています。日本本人の死亡原因で最も多いがん。しかし、がんは「早期発見・早期治療」すれば短期間で社会復帰もできるケースが多くあります。2011年から陽子線によるがん治療に取り組むメディボリス国際陽子線治療センター（指宿市）は、これまで6400件を超す治療実績を誇ります。今年6月からは早期肺がんの陽子線治療が公的医疗保险の適用となります。日本対がん協会の垣添忠生会長と、メディボリス医学研究所の永田良一理事長に、がん治療やその予防、陽子線治療について語ってもらいました。

誰でも同じ医療を受けられます。これらを利用して早期発見・早期治療に努めるのが賢明な生き方であります。この点、陽子線治療はがんの病巣をピンポイントでねらい撃ちするため、周りの正常組織への影響を最小限に抑えることができます。がんは遺伝子の異常によって発生し、進行する細胞レベルの病気です。このため、生活習慣や生活環境が関係します。中でも重要なのが喫煙をしないこととワクチンを接種することです。喫煙は肺がんのリスクを高めます。B型肝炎によるがんや子宮頸がんの予防にはワクチン接種も有効です。とにかく「予防と検診」が、日本人をがんから守るために大事です。

がんは頭頸部がん、骨軟部腫瘍など、肝内胆管がん、大腸がんの術後再発といった具合に、治療効果を示す。可能なら陽子線治療を選択肢に入れてみるとよいと思います。

2016年度には小児がん、18年度は前立腺がんや頭頸部がん、骨軟部腫瘍など、今後も公的医疗保险の対象となる部位を増やすよう、引き続き協議を重ねまいります。

また、当センターは世界的にも珍しいリゾート滞在型の陽子線治療施設です。そういう医療機関はほかがないと思います。隣接するホテルに滞在してもらい、心身ともにリラックスしながらがん治療を受けることができます。陽子線治療はほかがないと思います。隣接するホテルに滞在してもらい、心身ともにリラックスしながらがん治療を受けたことがあります。また治療が終わるのも結構おられます。

数週間かけて行います。治療自体に熱や痛みを感じることはあります。滞在中にゴルフや釣りを楽しむ方もいます。また治療が終り元気になられた後、スタッフに会いに隣接するホテルに泊まりに来られる方も結構おられます。

私は泊まりました。指宿まで来てしまえば、あとほりラックスして、体の負担なく治療できると感じました。温泉の湯量が豊富で、温泉ホテルとしても素晴らしいですね。

6月から保険適用 早期肺がんに光

垣添氏 今年6月からは肺がんの陽子線治療が国の健康保険適用になります。これは素晴らしいニュースだと思います。外科手術の

立場、そして生活の質(QOL)の維持が注目されてきました。もうがんは治る病気となりました。治療をしながら、あるいはがんを完治させたその後、腎臓にも小さながん

切らずに目指す 就労と治療の両立

垣添氏 就労とがん治療の両立、そして生活の質(QOL)の維持が注目されてきました。もうがん

は治る病気となりました。治療をしながら、あるいはがんを完治させたその後、腎臓にも小さながん

がんが見つかりました。その後、腎臓にも小さながん

が見つかりましたが、「早期発見・

早期治療」できたおかげで、今も健

康に暮らしています。

がんは予防もできます。がんは

遺伝子の異常によって発生し、進

展する細胞レベルの病気です。この

ため、生活習慣や生活環境が関係

します。中でも重要なのが喫煙を

しないこととワクチンを接種する

ことです。喫煙は肺がんのリスクを

高めます。B型肝炎によるがんや

子宮頸がんの予防にはワクチン接

種も有効です。とにかく「予防と検

診」が、日本人をがんから守るために大事です。

がんは頭頸部がん、骨軟部腫瘍など、肝内胆管がん、大腸がんの術後再発といった具合に、治療効果を示す。可能なら陽子線治療を選択肢に入れてみるとよいと思います。

2016年度には小児がん、18年度は前立腺がんや頭頸部がん、骨軟部腫瘍など、今後も公的医疗保险の対象となる部位を増やすよう、引き続き協議を重ねまいります。

また、当センターは世界的にも珍しいリゾート滞在型の陽子線治療施設です。そういう医療機関はほかがないと思います。隣接するホテルに滞在してもらい、心身ともにリラックスしながらがん治療を受けることができます。陽子線治療はほかがないと思います。隣接するホテルに滞在してもらい、心身ともにリラックスしながらがん治療を受けたことがあります。また治療が終り元気になられた後、スタッフに会いに隣接するホテルに泊まりに来られる方も結構おられます。

私は泊まりました。指宿まで来てしまえば、あとほりラック

スして、体の負担なく治療できると感じました。温泉の湯量が豊

富で、温泉ホテルとしても素晴らしいですね。



メディボリス国際陽子線治療センター

後援：株式会社 新日本科学